

2025年静岡県伊東市ふるさと納税ワンストップ特例申請データの送信遅延

2025年中に静岡県伊東市へワンストップ特例制度を利用していただいたふるさと納税について、事務処理の不手際により、期限内に寄附者の皆様の情報について、お住まいの自治体に電子データを送信することができませんでした。

このため、一部の自治体に居住されている寄附者の方々に、税額控除を受けるための確定申告を行っていただく必要が発生しました。

該当する寄附者の皆様を始め、関係者の方々に多大なるご迷惑をおかけし、心よりお詫びを申し上げます。

1. 経緯

ふるさと納税のワンストップ特例申請につきましては、ふるさと納税をされた方から、寄附の翌年1月10日までに、寄付先の自治体（静岡県伊東市）に申請していただき、寄付先の自治体から、1月31日（本年は暦の関係で2月2日）までに、お住まいの自治体に申請データを提出することとなっています。

今回、本市から全国583の自治体に対し、申請電子データの送信処理を1月29日に行いましたが、その後、当該データの抽出方法に誤りのあることに気づき、2月3日に一部データの再抽出を行ったことで、結果として、データの提出が期限より遅れ、2月3日送信となりました。

判明後、お住まいの自治体に対し、ワンストップ特例申請データの反映を文書にて依頼しましたが、一部の自治体では、期限を過ぎていることから対応していただくことができなかったため、当該自治体にお住まいの一部の寄附者の方々には、ワンストップ特例による税額控除が適用されない結果となりました。

- ・ワンストップ特例が適用されなかった自治体及び件数

東京都墨田区（15件）、千葉県館山市（1件）

2. 該当者への対応

ワンストップ特例が不可とされた16件に対しては、個別に電子メールと文書によりお詫びを申し上げるとともに、確定申告を行っていただきたい旨の案内をしました。

3. 再発防止に向けた取組

今後、このような事態が起きることがないように、事務処理マニュアルや送信システムの運用を見直すことにより、再発防止に努めてまいります。